

よつ や 四 谷 (新城市)

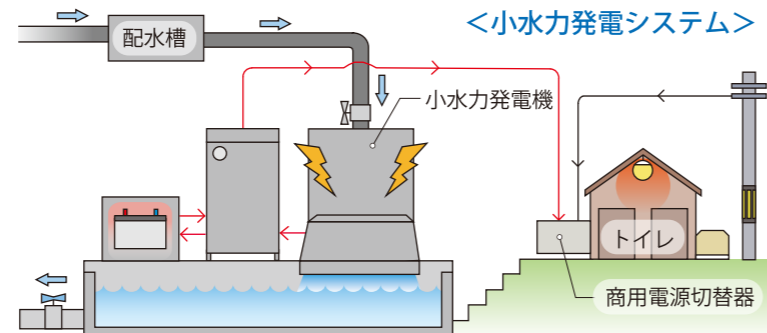


●「四谷の千枚田」で知られる新城市四谷に、愛知県が第1号機として設置した小水力発電施設で、「でんでんちゃん」の愛称で親しまれています。

発電した電力は、トイレの照明に利用されています。



施設の概要	水車形式	クロスフロー水車	最大使用水量	17ℓ / 秒
	最大出力	1kW	事業費	約400万円
	有効落差	約11m	稼働開始年月	平成25年5月



いな はし 稲 橋 (豊田市)



●県営ふるさと水と土ふれあい事業により、稲橋水路周辺に遊歩道や親水施設・親水広場を整備した一環として発電施設が設置されました。

発電した電力は、施設内の外灯やトイレの照明・暖房に利用されています。



施設の概要	水車形式	胸掛式水車	最大使用水量	100ℓ / 秒
	最大出力	0.6kW	事業費	約4,700万円
	有効落差	1.6m	稼働開始年月	平成28年5月



ささ め どう じ 篠 目 童 子 (安城市)

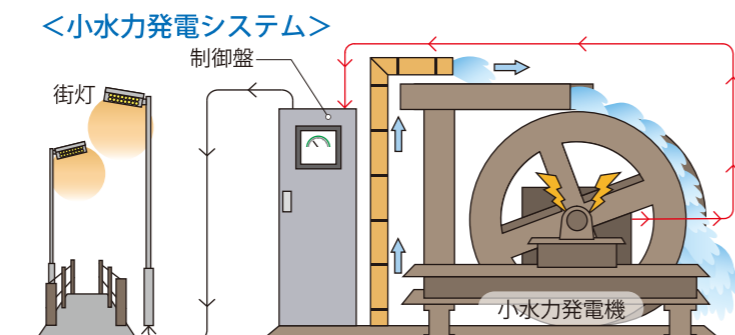


●明治用水土地改良区が単独土地改良事業により設置した小水力発電施設です。

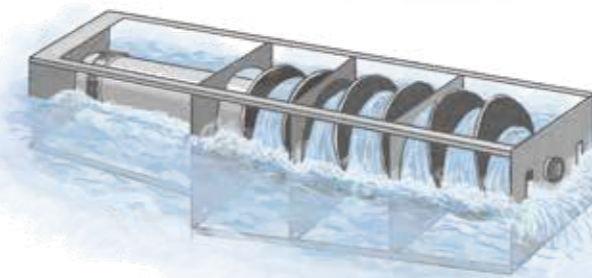
発電した電力は、発電用制御盤の蓄電池に貯めて街灯に利用されています。



施設の概要	水車形式	上掛け水車(開放周流型水車)	最大使用水量	20ℓ / 秒
	最大出力	0.2kW	事業費	約400万円
	有効落差	1.5m	稼働開始年月	平成26年4月



小さな発電施設



高里第1(新城市)



県営農地環境整備事業で作手地内を流れる古宮川兩岸の揚水機場に設置しました。発電した電力は獣害防止電気柵に利用されています。

平成26年5月稼働開始

敷島(豊田市)



県営農地環境整備事業で地域内を流れる用排水施設に設置しました。発電した電力は看板灯や獣害防止電気柵に利用されています。

平成26年4月稼働開始

北浜川西(西尾市)



農地・水保全管理支払交付金(現:多面的機能支払事業)による活動組織「水土里豊かな北浜川西を創る会」が組立・設置しました。発電した電力は看板灯(街灯)に利用されています。

平成25年3月稼働開始

大内(蒲都市)



蒲都市土地改良区が単独土地改良事業で揚水機場に設置しました。発電した電力は揚水機場の照明に利用されています。非常用電源としての利用も可能です。

平成26年2月稼働開始



組立・設置を地域の方で行うことが可能です。

施設の概要	水車形式	螺旋水車
	最大使用水量	10ℓ / 秒
	最大出力	0.01kW
	有効落差	0.1m

※発電装置1基分の数値になります。